第6回岩手県ボクシングフェスティバル

－奥州協会が4年連続5度目の優勝を飾る－

第６回岩手県ボクシングフェスティバルが令和元年７月４日〜7 日、北上市の黒沢尻工業高校第 1 体育館で行われました。これは、成年の「岩手県民体育大会」、少年の「国体選手選考会」、ＵＪの「岩手県夏季ＵＪ大会」、女子の「元持杯女子大会」ごとに協会対抗順位をつけ、その総合優勝を争うものです。6 回目となる今年は、成年 30 人、少年 42 人、ＵＪ18 人、女子 51 人（オープン参加含む）、計 141 人の参加を記録しました。昨年（148 人）、一昨年（158 人）に比べ若干参加者が減りましたが、全カテゴリーの選手が集結した大会は、今年もまた活気溢れるものとなりました。

結果は、成年は北上協会が王座奪還、少年も北上協会が盤石の３連覇達成、女子は奥州協会が王座奪還、ＵＪは奥州協会が３連覇を果たしました。

総合順位は、奥州協会が 4 年連続 5 度目となる優勝を果たし元持杯を獲得、2 位盛岡協会、3 位北上協会となりました。今大会は北上協会が躍動、ＵＪ選手不在のため総合では3位に甘んじたものの成年と少年で圧倒的な力を見せつけ 2 冠達成、地元開催に花を添えました。

［総合順位］

順位	協会名	ポイント
第1位	奥州協会	32
第2位	盛岡協会	28
第3位	北上協会	23

［種別優勝］

成年	少年	女子	UJ
北上協会	北上協会	奥州協会	奥州協会